

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第2部門第6区分  
 【発行日】平成17年7月14日(2005.7.14)

【公開番号】特開2003-212258(P2003-212258A)  
 【公開日】平成15年7月30日(2003.7.30)  
 【出願番号】特願2002-10119(P2002-10119)  
 【国際特許分類第7版】

B 6 5 D 47/20  
 // A 4 7 J 27/21  
 A 4 7 J 41/00  
 A 4 7 J 41/02

【F I】

B 6 5 D 47/20 Y  
 A 4 7 J 27/21 1 0 1 Q  
 A 4 7 J 41/00 3 0 4 B  
 A 4 7 J 41/02 1 0 4 B

【手続補正書】

【提出日】平成16年11月15日(2004.11.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

蓋体7は、栓体5の筒状部5bの上側に連続する筒状部7aと、該筒状部7aの上面を閉塞する天板7bとの逆有底筒状に形成されており、さらに、ロック手段8が位置する一側部側が高く、ヒンジ6が位置する他側部側が低い傾斜形状となっている。筒状部7aは、一側部にロック手段8の構成部材である係止リブ7cと係止片7dとが突設され、他側部にヒンジ6を構成する二股腕7eと開蓋状態を保持する爪片7fとが形成されるとともに、天板7bの内側には、パッキン13と弾性部材14とがヒンジ6のガイドリブ5eとロック手段8のロックボタン10とを結ぶ直線L1上に配設されている。

【手続補正2】

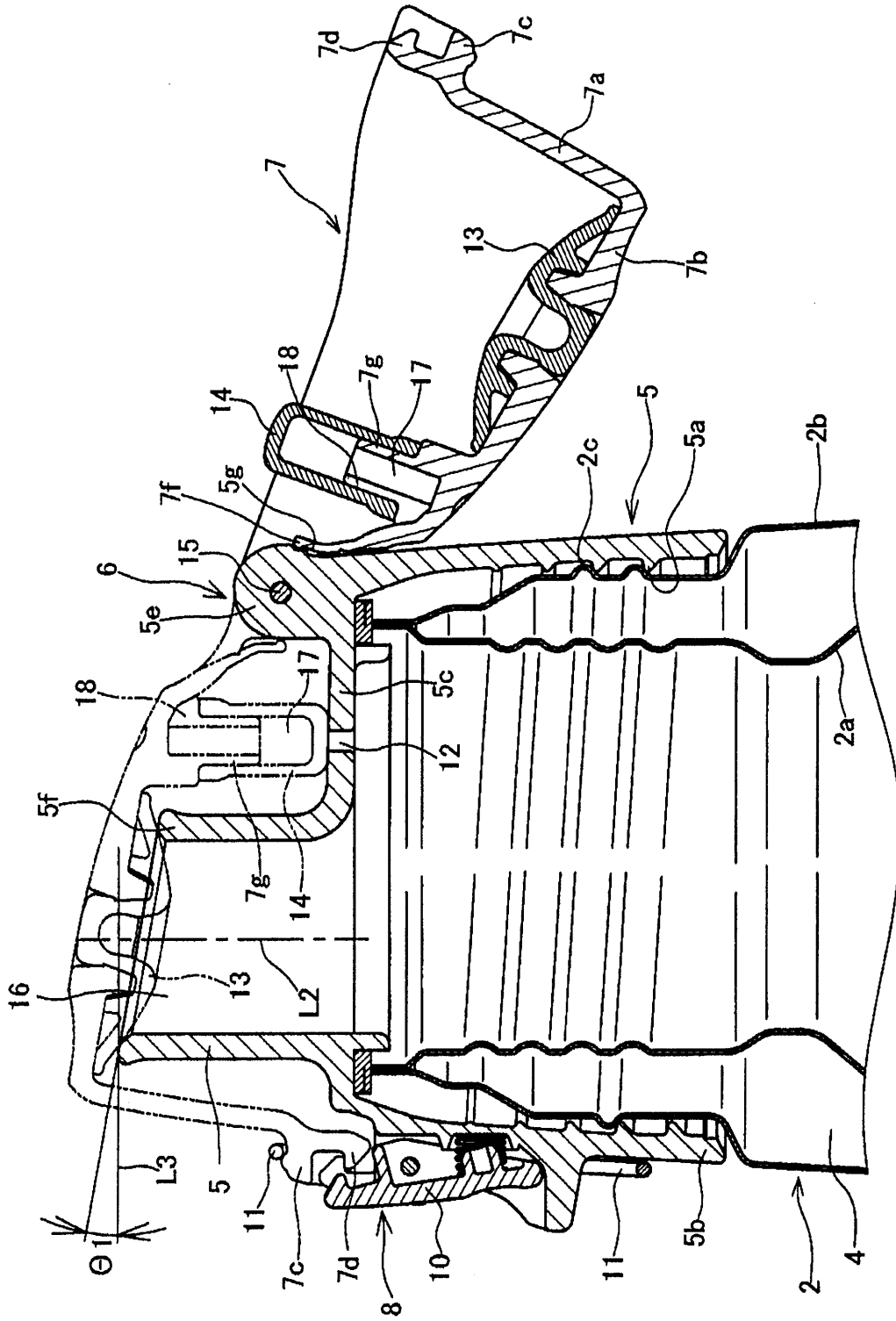
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 図 1 】



【 手続補正 3 】  
【 補正対象書類名 】 図面  
【 補正対象項目名 】 図 2  
【 補正方法 】 変更  
【 補正の内容 】

【 図 2 】

